

## 災害ボランティア講座を開催しました！

平成 31 年 2 月 24 日(日)に災害ボランティア講座を開催しました。

この講座は、地域の中で私たちは何が出来るか、日頃から心掛けること等、災害について考えるきっかけになればと、瀬戸内市ボランティア・市民活動センターが開催しました。



前半は、岡山県在住の渡邊由紀子氏より「東日本大震災を体験して～震災から教えられたこと・伝えていきたいこと～」をテーマに、自身の東日本大震災での体験を写真を交えながらお話していただきました。日頃から災害に備えることの大切さについて理解することができました。

後半は、コミュニケーションデザイナーの田川雅規氏より「ソナエルのススメ～伝えるを伝えるへ～」をテーマに、災害に備えていざという時に動ける体を維持すること、維持する為には、まずは普段の健康管理をしっかりと行うこと、今日の講演を身近な人に伝える『ロコミボランティア』になることなど、日常生活を例にすぐに取り組むことができるお話をしていただきました。



当日は、約 60 名の方にご参加いただき、「家に帰り、早速家族に話をしようと思いました」「災害について自分のこととして考えることができ、何をすれば良いかわかりました」「実体験と実例を基にした講演で心に残る内容でした」「備えることの大切さを心から感じました」などの感想をいただきました。

社会福祉協議会では、今後も災害ボランティア関連の研修会や勉強会を開催する予定ですので、地域のみなさまのご参加をお待ちしています！